

こんにちは！あかちゃん

8月以降に大森山で生まれた赤ちゃんをご紹介します。



インドクジャク

8月10日にクジャク展示場で2羽のヒナがかえりました。これまでカラスに卵を割られたりしていましたが、鳥インフルエンザ対策で設置した網のおかげで、約30年ぶりに自然孵化に成功しました。



コツメカワウソ

8月18日に当園で初めてコツメカワウソの繁殖に成功しました。わらびとキトラにとっても初めての子どもで、名前は「だまこ」です。子育て奮闘記は8ページの飼育レポートをご覧ください。



アムールトラ

9月29日に当園で11年ぶりとなるアムールトラの子どもが誕生しました。2008年にはアルルとミルルの2頭でしたが、今回は4頭が生まれ、お母さんのカサンドラは一生懸命子育てをしています。詳しくは8ページの飼育レポートをご覧ください。

アビシニアコロボス

13年ぶりの繁殖です。アビシニアコロボスはサル舎の新築工事に伴い、10月30日にサル舎から動物病院に引っ越しました。そのときは誰もレイアが妊娠していることに気づきませんでしたが、11月12日にレイアが白いものを抱いているのに気づき、よく見たら子どもであることがわかりました。すくすくと成長しています。来年のサル舎完成後にお披露目します。

このほか、ヨーロッパフラミンゴ、チリーフラミンゴ、ボリビアリスザル、コモンマーモセット、アカカンガルーに赤ちゃんが生まれています。

